

定例記者会見 令和2年12月1日(火) 11時～	
場 所 津リージョンプラザ 生活文化情報センター(展示室)	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
環境部 環境政策課 (電話059-229-3212)	環境政策課長 吉住 充弘

12月16日(水)から2月17日(水)まで
2020年度 つ・環境フェスタ 開催!!
コロナ禍でも～新しい日常の中で 環境にいいこと考えよう～

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

12月16日(水)から2月17日(水)まで

2020年度 つ・環境フェスタ 開催！！

コロナ禍でも

～新しい日常の中で 環境にいいこと考えよう～



活動紹介映像の撮影風景

令和2年12月1日

従来の「つ・環境フェスタ」

「つ・環境フェスタ」の目的

市民、事業所及び行政が協働し、環境と共生した地域社会の実現を目指し、環境に対する意識の高揚や、事業者の取組促進を図るため実施

昨年度の開催結果

開催日	令和元年11月4日(月・祝)
開催場所	メッセウイング・みえ
来場者数	約6,500人
出展者数	のべ103団体
開催方法	展示コーナー 体験コーナー 地産地消・飲食コーナー等



コロナ禍における「つ・環境フェスタ」

コロナ禍においても環境に対する意識の高揚を図るため、地球温暖化の防止、ごみの減量化・資源化や環境活動など情報発信が必要

開催するために工夫すべき点

- 多数の来場者が会場に密集することによる三つの「密」の回避
- 来場者が触れる事ができる展示品等を介した感染を防止

参加者の安全・安心に配慮した新しい方法で開催

コロナを回避した実施方法

三密の回避

【従来の方法】

【新しい方法】

期間の分散化

1日限りで開催



約2カ月間に渡って開催
令和2年12月16日(水)
～令和3年2月17日(水)

会場の分散化

メッセウイング・みえ



津市環境学習センター、道の駅津かわげ、
津がんばるマルシェ会場など市内全域

感染症対策の徹底

- 映像配信を活用した接触機会の回避
- 事前登録制による参加者の把握及び移動履歴の把握
- 出展者へ「アルコール消毒の設置、密を回避できるブース設営」の徹底
- 参加者へ「外出時のマスクの着用、検温、人との間隔をあける、手洗い、大声を出さない、手指消毒」の徹底を広報等で周知

上記を踏まえた3つの新しい開催方法

イベント1

環境活動

紹介映像の配信

イベント2

ECO

スタンプラリー

イベント3

津がんばるマルシェとの

コラボレーション

各イベントの具体的な内容①

イベント1 環境活動紹介映像の配信

環境フェスタ実行委員会のYouTubeチャンネルで、出展者の普段の環境活動やコロナ禍で工夫した点を紹介し、視聴いただいた方には抽選により賞品が当たる、クイズビンゴゲームに参加していただける。



イベント参加方法

- ①クイズビンゴカードを市役所窓口又は津市HP「つ・環境フェスタ」特設サイトから手に入れる。
- ②YouTubeの動画を見て、それぞれのマスの問題に答える。
- ③「E・C・O」それぞれ一問以上解答して、市役所窓口で答え合わせをする。
- ④正解した「E・C・O」一組につき、抽選券を一枚受け取り、その場で抽選に応募する。

※市役所窓口：環境政策課(本庁舎6階)及び各総合支所地域振興課

津市HP「つ・環境フェスタ」
特設サイトへアクセス



環境フェスタ実行委員会
YouTubeチャンネルへ
アクセス



つ・環境フェスタ
QUIZ ? ? BINGO

住所	〒		
名前		電話番号	()
<p>(例) 環境に優しいキーワード3Rとは、 リユース、リデュースとあと一つ は何でしょう。</p> <p>答え _____</p>			
E	C	O	
E	C	O	

各イベントの具体的な内容②

イベント2 ECOスタンプラリー

環境活動等に取り組む市内各所の団体等を巡っていただき、出展者の普段の環境活動やコロナ禍で工夫した点の紹介を受けながら、抽選により賞品が当たる、スタンプラリーに参加していただける。



イベント参加方法(事前登録制)

- ① 市役所窓口で「住所・氏名・年齢」の登録を行い、スタンプラリーカードを手に入れる。
- ② 市内6か所へ行き、環境活動について学び、同じ色のアルファベットにスタンプを押す。
※スタンプを押す際は、記録用紙に押した日時とカードのナンバーを記入する。
- ③ 一組以上の「E・C・O」を集め、市役所窓口に提出する。
- ④ 「E・C・O」のスタンプ一組につき、抽選券を一枚受け取り、その場で抽選に応募する。

※市役所窓口：環境政策課(本庁舎6階)及び各総合支所地域振興課

スタンプ設置場所(定休日・営業時間外を除く) 詳しくは「つ・環境フェスタ特設サイト」へ

環境学習センター

雲出川左岸浄化センター

リバーパーク真見

津がんばるマルシェ(津センターパレス)

高野尾花街道 朝津味


道の駅 津かわげ







ECOスタンプラリーの参加方法と注意点 カードナンバー

1. 市内6ヶ所を巡りスタンプを集める。(裏面記載)
2. 同じ色のアルファベットにスタンプを押す。
3. 記録用紙に「カードナンバー」「日付」「時間」を必ず記入して下さい。
※記録用紙に記入が正しい場合は、スタンプが無効となります。
4. 最低1組の「E・C・O」を集めて、いずれかの窓口へ提出する。
※環境政策課(本庁舎6階)又は各総合支所地域振興課
5. すべてのスタンプを集めると、抽選に2口応募できる。
6. イベント終了後(2月18日(木))の抽選会で当選結果を確認する。

＜注意点＞

- 雨が降る場合や体調が悪い場合は、スタンプ集めをやめて下さい。
- スタンプを押す際には、手の消毒をして下さい。
- 外出イベント参加する際は、マスクを必ず着用して下さい。
- 窓口で提出した、スタンプラリーカードは返却いたしませんので、ご注意ください。



各イベントの具体的な内容③

イベント3 津がんばるマルシェとのコラボ

出展者の環境活動やコロナ禍で工夫した点の紹介、地産品を用いた商品の販売・PRや体験型コーナーを通して、地球温暖化など環境問題について触れていただく。

イベント参加方法

- ・津がんばるマルシェ会場へ行き、出展者の活動内容に触れる。

※環境フェスタの出展者と出展日は津市HP「つ・環境フェスタ」特設サイトをご確認下さい。

※津がんばるマルシェ会場にも、ECOスタンプラリーのスタンプを一つ設置しています。



津がんばるマルシェの一部で出展

イベント内容のご案内

市ホームページの「つ・環境フェスタ」特設サイト
⇒出展者情報、抽選会情報などを随時更新



「つ・環境フェスタ」実行委員会YouTubeチャンネル
⇒開会日(12月16日)までは環境フェスタ予告版を配信
開会日には実行委員長による開会宣言
前葉市長による挨拶をアップロード
イベント1 環境活動紹介映像の配信



※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容変更又は中止をする場合があります。

その際は、市ホームページ等でお知らせします。

問い合わせ先

環境フェスタ実行委員会事務局
(津市環境部環境政策課内)

電話番号 059-229-3212

ファクス 059-229-3354

E-Mail 229-3139@city.tsu.lg.jp



定例記者会見 令和2年12月1日(火) 11時～	
場 所 津リージョンプラザ 生活文化情報センター(展示室)	
事 務 担 当 課	
所 属	職・氏 名
総務部 総務課 (電話059-229-3117)	総務課長 鎌田 光昭

市役所の手続きにおける押印不要を進めます！

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

市役所の手続きにおける 押印不要を進めます！



令和2年12月1日

押印の見直しに係る国の動き

規制改革推進会議
(令和元年10月設置)
規制改革推進に関する答申

内閣総理大臣

経済財政運営と改革の基本方針2020
デジタル化への環境整備として「押印不要」
(令和2年7月17日閣議決定)

規制改革実施計画
規制改革の新たな取り組みとして「行政手続きにおける押印の抜本的な見直し」
(令和2年7月17日閣議決定)

行政手続きにおける押印の不要化

津市の行政手続きにおける押印の状況 1

令和2年10月に全庁的に調査を実施

事務を分類

A 法令等に義務付けがないもの（義務付けがないもの）

（例：職員採用試験申込書、自治会長の異動届、り災証明、就学援助費の給付申請書など）

B 本市の規則等で定める様式中に「印」や「印」が記載されているもの （様式に定めるもの）

（例：各種手当の支給申請書、補助金の交付申請書、保育所利用申込書、幼稚園入園願など）

C 法令及びその他団体の規程等に義務付けられているもの（義務付けがあるもの）

（例：戸籍関係各種届出書、印鑑登録申請書、地縁団体認可申請書、開発事業届出書など）

津市の行政手続きにおける押印の状況 2

(令和2年11月2日時点集計)

調査の結果

区分	文書の数	うち 市民からの申請	うち 職員からの申請
A 義務付けがないもの	670種	566種	104種
B 様式に定めるもの	1,639種	1,441種	198種
C 義務付けがあるもの	747種	739種	8種

押印の見直しに向けた検討

これまでは
「本人確認」や「文書の真正性の担保」のほか
「文書には押印は必要だという慣習性」に基づき押印を求めてきた

「自署+押印」又は「記名+押印」で申請

「自署」で申請
自署は「記名+押印」に替えることができます。

「記名」で申請

押印を不要とすることは可能

押印の見直しに向けた再検証

区分A 義務付けのないもの
区分B 様式に定めるもの

津市行政手続きにおける押印の見直し指針を策定

指針に基づき区分A、区分Bの文書について
押印を求めてまで本人を確認する必要性
(「自署」で申請又は「記名」で申請)について再検証

市規則等の改正

**再検証の結果
押印が不要なもの**

**市長、教育委員会等、実施機関ごとに
押印不要に係る一括的な規則、要綱を制定**

**区分A、区分B※
令和3年4月1日から押印不要となります**

(※) 区分Cについては、国等の見直しに従い事務を進めます。

スケジュール

令和

	2年 12月	3年 1月	2月	3月	4月
区分A	再検証				押印 不要
区分B	再検証		例規制定・公布		押印 不要
区分C	国の見直しに従い押印不要				

問い合わせ先



津市総務部総務課文書・公開担当

〒514-8611 津市西丸之内23番1号

電話番号 059-229-3117

ファクス 059-229-3255

E-Mail 229-3275@city.tsu.lg.jp